

令和6年度受講案内

リスクマネジメント研修【実践編】

1 研修の目的

リスクマネジメントの中核を担うリスクマネジメント担当者としてリスクマネジマンのポイントを把握し、事故の要因分析と対策立案、事故要因分析の手法等を実践を交えて学びます。

2 主催(社会福祉研修事業は、当法人の自主事業で行っております。)

社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団

3 開催方法

Zoomでのオンライン研修(カメラ・マイクが使用可能なパソコンもしくはタブレット等を1人1台用意)

4 開催期日等

開催期日	受講対象者	定員	申込期限
令和6年9月10日(火)	福祉施設、老人保健施設、保育所等の管理職又はリスクマネジメント担当2年以上の職員又は本研修【基礎編】を昨年度までに受講した者	50名	令和6年8月1日(木) 17:00まで

※1 申込多数(原則、申込順)の場合、期限前に締め切ることがありますので、ご了承ください。

5 研修内容

別紙プログラムをご覧ください。

6 受講料

5,900円(税別 5,364円 消費税(10%) 536円)

7 受講申込方法

(1) 研修管理システムに、各事業所に発行されているID・パスワードでログインし、研修の申込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。事業所登録が未登録の場合は、当法人のHPから登録の手続きを行ってから、お申し込みください。(IDが発行(土日、祝日を除く)されるまでに、1週間程度かかる場合がありますので、ご了承ください。)

(2) 登録いただいた個人情報は、本研修の運営及び統計資料の作成に限って使用いたします。

(3) 上記以外の目的で本人の了承なく、個人情報を第三者に開示することはありません。

8 受講決定について

(1) **各事業所からの申込みを2人までとさせていただきますが、カメラ・マイクが使用可能な1人1台パソコンもしくはタブレット等を用意しての受講となりますので、ご了承ください。(1台のパソコンで2人の受講は不可)**

(2) 受講が決まった方には、研修管理システムで受講決定通知書及び関係書類をお送りします。

(3) **8月9日(金)までに受講決定通知書が届かない場合には、お手数ですが下記担当までお問い合わせ願います。**

9 修了証の発行

研修の全プログラムを受講した方には、研修終了後に修了証を発行します。(遅刻、途中退席の場合は、交付できませんのでご了承ください。)

10 その他

(1) 今年度本研修【基礎編】の受講案内の際にご案内しておりますが、今年度本研修【基礎編】を受講された方については、対象外とさせていただきますのでご了承ください。

- (2) インターネット環境(通信料は受講者負担)が整った場所での受講をお願いします。
※推奨ブラウザ等、動作環境につきましては、Zoom のホームページ等でご確認ください。
- (3) カメラ・マイクが使用可能なパソコン、タブレット等を1人1台用意しての受講となります。(複数での受講はご遠慮ください。)※スマートフォンでの受講も可能ですが、資料が見えにくい場合がございますので、ご注意ください。
- (4) 受講の際は、カメラは必ずオンをお願いいたします。
- (5) ブレイクアウトルームを使用してグループワークを行いますので、個室等での受講をお願いいたします。なお、同一法人内の受講者が同じ部屋でパソコン(1人1台必須)を使用する際には、必ずヘッドセットを使用してください。(グループワークの際に音が漏れて、他のグループワークの妨げとなりますので、ご協力をお願いします。)
※受講当日に、カメラ、マイク等の不備が見受けられますので、必ず確認してから参加していただきますよう、ご協力をお願いします。(接続テスト日を設けますので、ご活用ください。)
- (6) 当日、受講者側による通信環境トラブルについては、受講料は返金致しかねます。
- (7) 研修資料につきましては、受講日1週間前に発送します。なお、9月2日(月)17:00以降のキャンセルについては、受講料を全額お支払いいただきますので、ご了承願います。
- (8) 受講決定後の受講者の変更は、同じ事業所内に限り前日まで可能です(同一法人内での変更は、原則不可)。なお、当日の変更については、受講は可能ですが、修了証の名前の変更はできませんので、ご了承ください。
- (9) 接続テストにつきましては、受講決定後にお知らせいたします。

11 お問い合わせ

社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団 人財マネジメント課(担当:島 ゆり子・高橋 俊英)
〒020-0114 盛岡市高松三丁目7番 33 号 TEL019-662-1548

受講者様の声 (R5 アンケートより抜粋)

- ☆とても分かりやすい研修で、とても勉強になりました。これから職場でフィードバックしていき、少しでも事故が減らせるようリスク係として検討していきます。
- ☆ブレイクアウトルームでは、他施設での支援の実際を知ることができ、新たな気づきと視点の持ち方に対する勉強にもなりました。
- ☆アクシデント報告の書き方や事故の要因分析について、分かりやすく教えていただき、参考になりました。

別紙

リスクマネジメント研修【実践編】 プログラム (9月10日(火))

(社会福祉研修事業は、当法人の自主事業で行っております。)

時間	研修科目予定	主な内容	講師名等
9:25~9:50	【受付】※入室許可開始(出席確認等のため、オリエンテーション5分前までには、入室を済ませていただきますよう、ご協力をお願いいたします。)		
9:55~	【オリエンテーション/開講】		
10:00~12:00 (120分)	【講義】 福祉施設におけるリスクマネジメントのポイント(安全文化の醸成、未然防止・再発防止を目的とした活動等)	職場のリスクマネジメントを円滑に行うため、基本的な知識や求められる活動等を理解する	MS&AD インターリスク総研(株) 上席コンサルタント 岡田 拓巳
12:00~13:00	昼 休 憩		
13:00~15:00 (120分)	【講義】 事故要因の分析と対応策の検討	事故やヒヤリ・ハットの要因分析と対策立案について、学ぶ	
	【演習】 事故要因分析手法の実践	事故要因分析の手法を実践する	
15:00~	【閉講/事務連絡】		

※ 講師との調整、事情の変化等によりプログラムを変更する場合があります。

※ 通信状況によっては、終了時間が多少ずれることもございますので、ご了承願います。

【講師プロフィール】

○ 岡田 拓巳(おかだ たくみ)

MS&ADインターリスク総研株式会社 医療福祉マーケットグループ 上席コンサルタント

慶應義塾大学商学部卒。2014年三井住友海上火災保険(株)入社。2017年(株)インターリスク総研に出向。

「BCP策定研修会企画運営(鹿児島、埼玉社協、大分社協、町田市)」、「リスクマネジャー養成研修講師(知福協)」、東京都社会福祉事業団職員へのリスクマネジメント研修講師、都道府県社協主催のセミナー、個別法人・施設・事業所向けセミナー等、他多数。

【開催方法】

Zoomによるオンライン研修(カメラ・マイクが使用可能な一人1台パソコンもしくはタブレット等を用意)

(留意事項)

1. インターネット環境(通信料は受講者負担となります。)が整った場所での受講をお願いします。

※推奨ブラウザ等、動作環境につきましては、Zoomのホームページ等でご確認ください。

2. カメラ・マイクが使用可能な1人1台のパソコン、タブレット等の受講となります。

※スマートフォンでの受講も可能ですが、資料が見えにくい場合がございますので、ご注意ください。

3. 受講の際は、カメラは必ずオンをお願いいたします。

4. ブレイクアウトルームを使用してグループワークを行いますので、個室等での受講をお願いいたします。なお、同一法人内の受講者が同じ部屋でパソコン(1人1台必須)を使用する際には、必ずヘッドセットを使用してください。(グループワークの際に音が漏れて、他のグループワークの妨げとなりますので、ご協力をお願いします。)